

# 会社案内



こころを動かす空間をつくりあげるために。

# こころを動かす空間をつくりあげるために。

## 経営理念

より良い空間創造を通じて豊かな社会と生活の実現に貢献する

## 経営ビジョン

こころを動かす空間創造のプロフェッショナルであり続ける  
お客さまとともに、社員とともに、社会とともに、成長する

そこに集う人々に、感動や安らぎをもたらす空間。

使い勝手がよく、事業の成功・発展に貢献し、お客さまの気持ちを満たす空間。

地域や社会の課題解決に貢献する空間。

丹青社は、空間づくりのプロフェッショナルとして、

そんな「こころを動かす空間」をつくりあげます。

時代とともに、お客さまのニーズや社会から求められるものは変化していきます。

私たちはそれらに応えるために、空間づくりのノウハウ、創造性に磨きをかけ、常に自らを成長・変革させます。

豊かな、そして持続可能な社会の実現のために。

すべてのステークホルダーと真摯に向き合い、

ともに考え、ともに成長していく。

そんな企業であり続けます。

1946年に渡辺正治が展示装飾業を創業して約80年、

私たち丹青社は、さらなる成長と提供価値向上へ向け、

これからも豊かな空間づくりへの取り組みを

続けてまいります。

## 事業領域

「社会交流空間」づくり ～人と人、人とモノ、人と情報が行き交う空間～



代表取締役会長  
高橋貴志



代表取締役社長  
小林 統

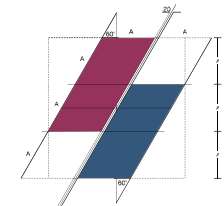
## 社名の由来

丹青不<sup>レ</sup>知老<sup>レ</sup>將<sup>レ</sup>至<sup>一</sup>  
富貴於<sup>レ</sup>我<sup>レ</sup>如<sup>レ</sup>ニ浮雲<sup>一</sup>

七言古詩 杜甫「丹青引贈曹將軍」

「丹青」とは、赤（丹）・青の基本的な2色から“豊かな色彩”を示し、転じて絵画や画家、絵を描くことを広く指した中国に由来する語です。「丹青の業」（美術制作・芸術的創造）は、豊かで快適な空間創造を手がける丹青社がひとつひとつのプロジェクトに込める熱意と獨創性に宿っています。画業を示す「丹青」の語は、古來詩文の世界で愛されたことばでもありました。唐の詩人杜甫の七言古詩の一節にも「丹青知らず、老いのまさに至らんとするを。富貴は我において浮雲のごとし（絵画の道にうちこんで歳をとるのも忘れ、世上の富貴など一向に執着しない）」と詠われています。この詩は芸術的創造に没頭する姿を示して、創業者渡辺正治（故人）がたいへん愛したものでした。

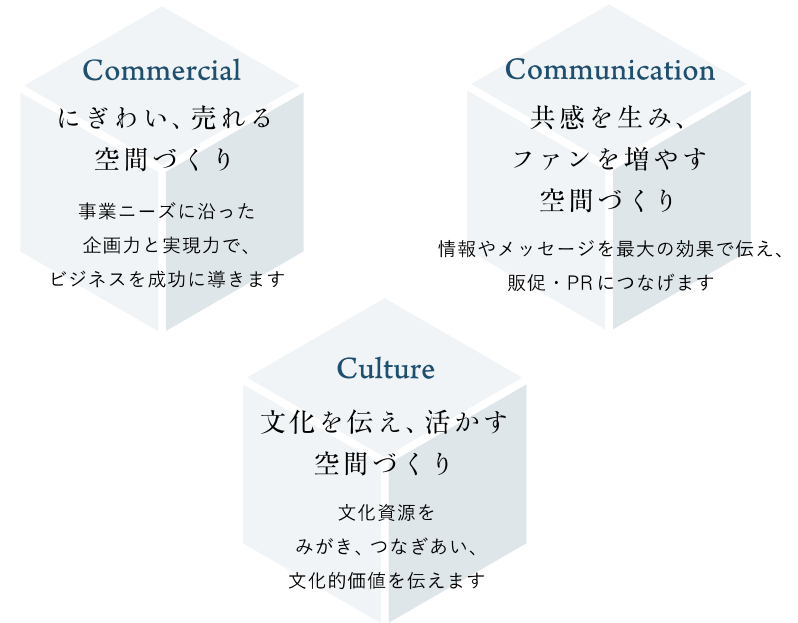
丹青マーク割出図  
（創業者 渡辺正治のデザイン）



「丹青」は「丹精をこめる」ことにも通じ、空間づくりにこころを込めて携わる丹青社の一人一人が心に刻む言葉でもあります。赤と青には「情熱と英知」などの意味も重ねながら、企業マークでも力強い均整のなかに2色を表現してシンボライズしています。

# 「空間づくり」で 課題を解決する

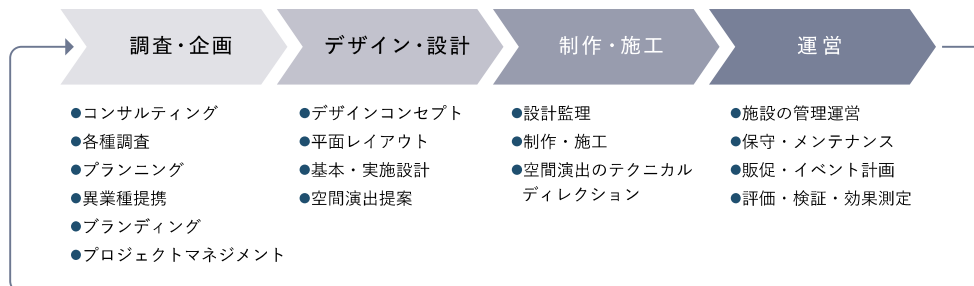
総合ディスプレイ業として、さまざまな領域のリアルの場合づくりで培った  
アイデアやノウハウ、企画・デザイン力、演出・技術力等を活用して  
多様な空間を具現化しています。空間づくりにより、  
お客さまそして社会の課題を解決することが、丹青社の提供価値です。  
高い専門性と発想力・対応力と豊富なネットワークで、  
体験メディアとしての空間の価値を最大化し、皆さまの信頼と期待に応えます。



## ● サービスラインナップ

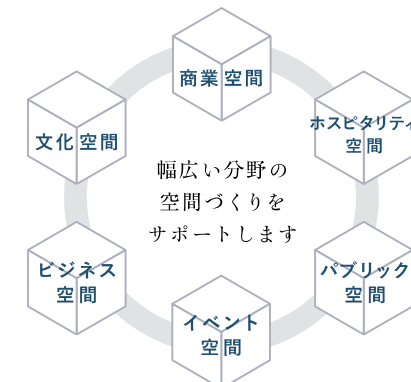
空間づくりに関するプロセスを一貫して手がけることで、お客さまのニーズにあわせて  
ワンストップでプロジェクトをサポートしています。事業の成功、空間に集う人たちの想い、  
環境への配慮、デジタルとの融合、法律、品質、安全、コスト、そしてデザイン。  
空間づくりに関するさまざまな人や要素を結び、ともに新たな価値を生み出していきます。

### 空間づくりのプロセスを一貫してサポート



## ● 丹青社が手がける6つの空間分野

複合商業施設や国立博物館などの大型施設から、  
新業態専門店の多店舗展開、事業領域を越えた多用途の空間なども含め、  
年間6,000件を超えるプロジェクトを手がけています。



# 「専門力」×「総合力」で 空間づくりを支える

課題解決に導く  
デザインの力

×

想いを具現化する  
制作技術の力

×

テクノロジーで  
感動体験を生み出す力

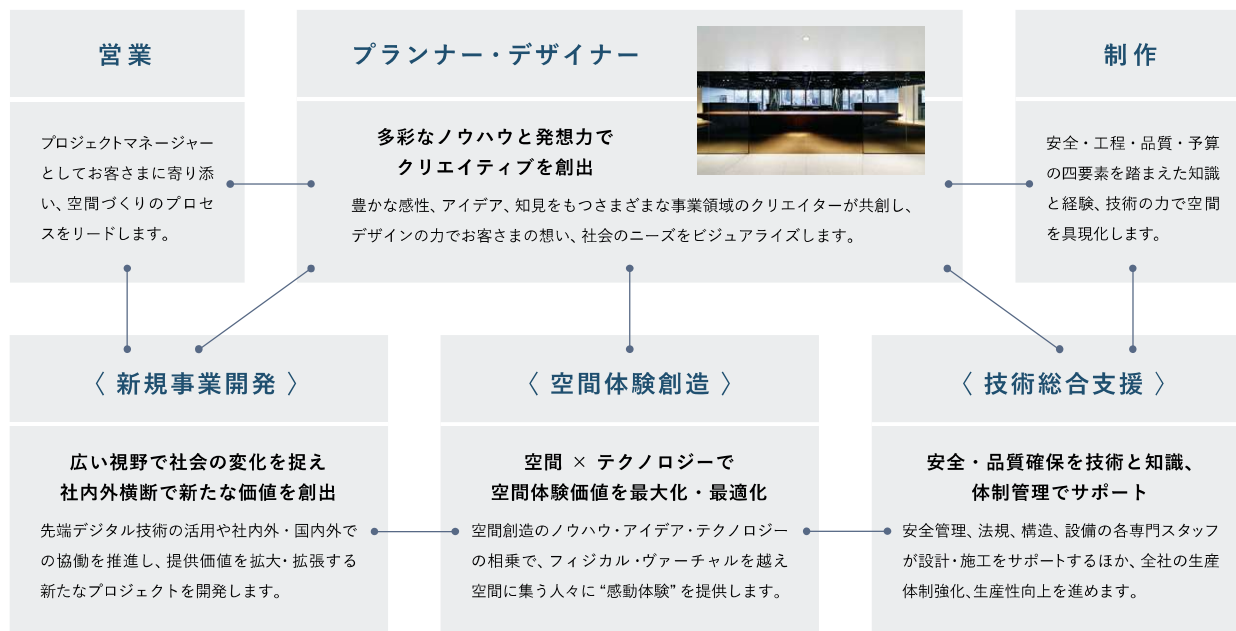
約1400名の社員が、北海道から九州・沖縄まで全国をカバーする拠点でサービスを提供しています。

そのうち約270名がデザイナー・プランナー、約480名が制作で、

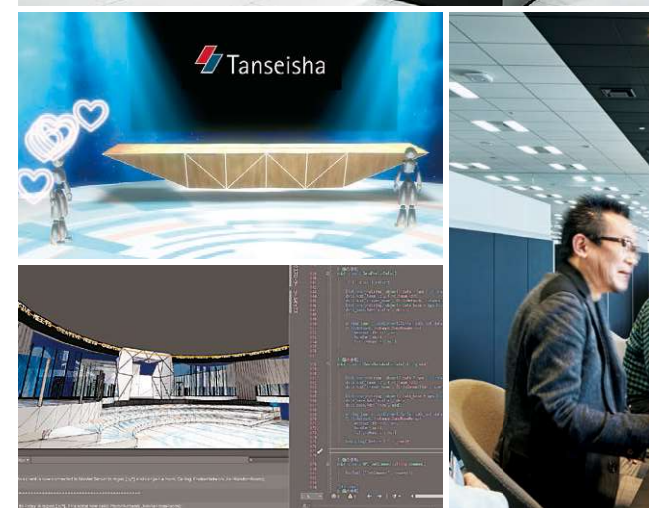
国家資格をもつ技術者の数は業界トップクラスです。

「空間創造のプロフェッショナル」たちが、豊富なノウハウと高度な技術力と専門力、総合力を結び、

お客さまの事業成功のため、丹精を込めて空間をつくりあげています。



(記載人数は丹青社グループ全体)





丹青社のプロフェッショナルたちは  
知識・技能と感性を磨き、互いに高め合い  
より良い空間の実現に挑み続けます。



## 丹青社のさまざまなソリューション

お客様の資源を最大限に活かし、課題解決を多方面からサポートしています。

### ●先端デジタル技術による空間創造

『港南ラボ マークスリー [Mk\_3]』を拠点に、ICT、VR・AR、インタラクティブ技術等の実験・実証を進め、空間に実装します。



### ●地域創生の支援

地域課題の検証、事業構想から運営参画まで、地域のパートナーとして、ともに事業を生み出し、継続的にぎわいをつくります。



### ●施設運営のトータルプロデュース

指定管理者、運営委託、PFI等で、施設運営事業・施設の付帯サービスを総合的にプロデュースし、施設の魅力向上に貢献します。



『静岡市こどもクリエイティブタウン ま・ある』

### ●工芸・アートによる空間価値向上

日本のアート・工芸プラットフォーム『B-OWND』を活用し、アーティストとの連携や作品の導入により空間の価値を高めます。



### ●新たな空間価値創出のための協創

『point 0』における協創を通じて、空間づくりのノウハウとパートナーの技術をかけあわせ、空間に新たな価値を創出します。



『point 0 marunouchi』

### ●ファシリティの総合保守サポート

専門チームと全国ネットワーク会社による迅速ローコスト安全安心のメンテナンス&リペア対応で施設の一元保守管理に貢献します。



### CSRの 取り組み

持続可能な社会の実現に向けて、経営理念・経営ビジョンに基づき以下の6つのマテリアリティ(重要課題)およびSDGsの重点目標について、企業活動全体を通じた取り組みを推進しています。



- |  |  |
|--|--|
| <p><b>1</b> 空間創造を通じた社会・文化の発展、課題解決への貢献<br/>「こころを動かす空間創造」を通して、にぎわい創出、地域活性化、文化の継承・発信など、お客さまと社会の課題解決に貢献します。</p> <p><b>2</b> イノベーションの推進<br/>社会の変化やテクノロジーの進化に対応し、各種研究や実証実験などにも積極的に挑戦することで、新たな価値を創造します。</p> <p><b>3</b> 多様性への取り組み<br/>多様な社員が活躍できる環境をつくり、多様性を認め、さまざまな視点・知見・ノウハウを活かし合う組織風土を醸成します。</p> | <p><b>4</b> サプライチェーンマネジメントの推進<br/>協力会社・パートナー企業の拡充と信頼関係構築を通じ、サプライチェーン全体で価値創造の基盤づくりとCSR推進に取り組みます。</p> <p><b>5</b> 自然環境の保全<br/>自然環境を守り次世代に引き継ぐため、空間づくりにおける環境配慮をはじめ、企業活動全体を通じて環境負荷の低減を図ります。</p> <p><b>6</b> コーポレートガバナンスの充実<br/>社会から信頼される企業であり続けるため、社会変化に適応し、最良のコーポレートガバナンスの追求と充実に継続的に取り組みます。</p> |
|--|--|

## 丹青社グループ

丹青社グループは、発想力と具現化力を含めた多彩なクリエイティブの力を大切に、こころを動かす「社会交流空間づくり」に挑み続けています。より良い空間創造を通じて社会課題の解決に取り組み、人と人、人とモノ、人と情報を幅広い観点から結ぶことで、豊かな社会と生活の実現に貢献します。

- 株式会社丹青社
  - 株式会社丹青TDC
  - 株式会社丹青ディスプレイ
  - 株式会社丹青ビジネス
  - 株式会社丹青研究所
  - 株式会社JDN
  - 株式会社丹青ヒューマネット
  - 合同会社丹青やまなし
  - 丹青創藝設計咨詢(上海)有限公司
- ※PFI事業におけるSPCを除く



株式会社 丹青社

東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス19F 〒108-8220 Tel 03-6455-8100(代表)

丹青社  
ウェブサイト

